

病態制御科学専攻 臨床薬剤学

Department of Clinical Pharmacology and Pharmacy

臨床薬剤学では、薬物療法を行っている患者さんの問題点を見出し、その問題点を解決することを目的に薬学的視点から基礎研究および臨床研究を行っています。特に、薬物療法における治療効果の向上、安全性の確保ならびに患者満足度の向上に貢献できるエビデンスの構築を目指しています。その研究を実施していく上で**研究マインドを持った薬剤師の育成に積極的に取り組んでいます。**

最適な薬物療法確立のための基礎研究

抗がん剤投与により精神機能・認知機能変化に関する研究

注射剤包装ラベルに含まれる成分の有害作用に関する研究

抗がん剤の薬剤耐性メカニズムの解明

意欲・動機付け機能の解明



さらなる医薬品適正使用への挑戦 次世代型Pharmacist-Scientistの育成



最適な薬物療法確立のための臨床研究

医療ビッグデータを用いた薬剤の有害事象のリスク解析

緩和医療における適正な薬物使用に関する研究

薬剤師のコミュニケーション能力開発に関する研究

抗がん剤投与による各種有害作用の予防に関する研究

連絡先／岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 病態制御科学専攻 臨床薬剤学分野
〒700-8558 岡山市北区鹿田町2-5-1 (外来棟1階)
Tel. 086-235-7640 Fax. 086-235-7974
E-mail: sendou@md.okayama-u.ac.jp URL: <http://pharm.hospital.okayama-u.ac.jp/>